

「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」の

素形材産業の公募申請の参考資料の作成について

(ダイカスト業関係)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、我が国サプライチェーン脆弱性が顕在化したことから、生産拠点の集中度が高い製品・部素材、または国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材に関し、その円滑な供給を確保するため、国内で生産拠点等の整備を行う企業に対しての補助の公募が、経済産業省において、5月22日から行われています(以下 URL 参照)。

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2020/k200522001.html>

このうち、補助対象要件の1つとして、以下のような要件があります。

補助対象要件 A

ア. 生産拠点の集中度

生産拠点の集中度について、貿易統計等の統計指標上、集中度が高いことを証明する書類や、事業者単位で調達集中度が高いことを証明する書類等で確認できること

事業者間取引が多い中間製品を扱う素形材産業では、こうした統計情報が必ずしも十分でないため、申請を検討されている個社では生産拠点の集中度が高いことを証明する書類の作成が困難な場合が少なくないと考えられます。

このため、当協会においては、以下のように、情報が不足する中でも、少しでも生産拠点の集中度に関する情報を、業界団体として客観的な立場で評価する参考資料を、申請を検討されているダイカスト企業様の御依頼に基づき対応させていただきます。

まず、正式なご依頼の前にご相談いただき、補助金を活用して製造される製品に係る生産拠点の集中度に関する上記参考資料の作成可能性を判断させていただき、そのうえで正式なご依頼を受けたいと考えております。

なお、本件業務を当協会が実施することについては、経済産業省素形材産業室と協議を行っておりますが、この参考資料を申請書に添付することによって、公募が確実に採択されることを当協会として保証するものではありません。情報がまったくない場合と比較して少しでも参考情報として活用していただくことを念頭におき業界各社様の事業活動の支援の一環として作成させていただくものですので、その旨御了承ください。

記

当協会への御依頼要領

1. 相談依頼

本補助金の申請に必要な以下の様式に必要な事項を記入したものを、当協会事務局の相談窓口担当者にメールにて添付の上、ご相談ください。なお、ご相談の際には、貴社名、担当者名、担当者様の所属、役職、連絡先(電話番号、e-mail アドレス)の記載をお願いいたします。

<提出資料>

- ①補助対象事業 A の様式第一(サプライチェーン対策のための国内投資促進事業の応募について)
- ②補助対象事業 A の様式第二(補助事業概要説明書)のうち、「1. 補助事業の実施計画」、「4. 補助事業者の概要」、別添4(海外生産割合)及び別添5(生産の一国集中度)

<当協会担当者 [Tel:03-3434-1885](tel:03-3434-1885)>

* 大久保、矢野 e-mail:jdca@diecasting.or.jp

<相談及び作成依頼締切>

2020年7月8日(水)正午

2. 正式な依頼要領

事前の相談により、参考資料の作成可能と判断できましたら、その旨ご連絡いたしますので、正式な作成依頼をお願いいたします。

<手数料>

- * 協会会員 1件当たり 基本料金無料+経費発生の場合ご相談の上、実費を請求。
- * 協会委員以外 1件当たり 基本料金¥6,000円+経費発生の場合ご相談の上、実費を請求。

※いただいた情報は、本件補助金申請参考資料の作成以外の目的には用いません。

※いただいた情報については、情報管理を徹底したうえ、外部の有識者等に照会する場合があります。

※いただいた情報は、本件業務終了後、一定期間保存した後廃棄いたします。

以上